



## 賦課根拠

高齢者の医療の確保に関する法律及び沖縄県後期高齢者医療条例の規定により賦課されたものです。

賦課期日 每年 4月 1日

保険料の減免  
災害、その他特別の事情で保険料の納付がどうしても困難な場合は、申請により保険料の減免を受けられることができます。

## 特別徵収

老齢、退職、障害、遺族年金を年間18万円以上受給されている、介護保険料との合算が年金受給額の1／2以下の人は、後期高齢者医療保険料を年金より差し引くことになります。今回の通知による保険料は、本年10月から始まる本徵収まで暫定的に納めていただきます。

10月以降の特別徵収で年間保険料になるよう調整します。

- ◎不服申し立て及び取消訴訟
- この決定について不服があるときは、この通知書を受け取った日の翌日から起算して60日以内に沖縄県後期高齢者医療審査会に対し審査請求することができます。なお、審査請求をした場合には、沖縄県後期高齢者医療審査会に申し立てれば、口頭により意見を述べることができます。
  - また、処分の取消しの訴えは、前記の審査請求に対する裁決書を受け取った日の翌日から起算して6か月以内に沖縄県後期高齢者医療広域連合に訴えを報告として（訴訟において沖縄県後期高齢者医療広域連合長となります。）、提起する者は沖縄県後期高齢者医療広域連合長となります。）、提出することができるきます。なお、处分の取消しの訴えは、前記の審査請求に対する裁決を経た後（次の①から③までのいずれかに該当するときを除く）でなければ提起することができます。なお、訴訟においては、前記の審査請求がされた日から3か月を経過しても裁決がないとき。  
①審査請求がされた日から3か月を経過しても裁決がないとき。  
②処分、処分の執行又は手続の続行により生ずる著しい損害を避けるための緊急の必要があるとき。  
③その他裁決を経ないことにつき正当な理由があるとき。

ただし、原則として、決成の日から1年を経過すると訴えを提起できません。

《お問い合わせ》

〒9999-9999  
TEL 99999999999999  
N N N N N N N N N N N N N N N N N N  
〇〇市役所 〇〇課

後期高齢者医療保険料納付通知書	
平成99年度分後期高齢者医療保険料を下記のとおり徴収させさせていただきます。	
被保険者名 NNNNNNNNNNNNNNNNNNN 徴収方法 ○○徴収	
特別徴収義務者 NNNNNNNNNNNNNNNNNN	
特別徴収対象年金 NNNNNNNNNNNNNNNNN	
特別徴収の欄に金額の記載がある場合は、年金からの引きになります。	
● 背面徴収の欄に金額の記載がある場合は、納付書での納付をお願いします。 ただし口座振替申請をされた方は、納期限の日に下記金融機関から振替 させていただきます。	
金融機関	9999 NNNNNNNNNNNNNNNNN
支店	999 NNNNNNNNNNNNNNNNN
種類	口座番号 999999
口座名義人	NNNNNNNNNNNNNNNNNN
● お問い合わせ》 TEL 999-9999 FAX 999999999999 〇〇市役所 〇〇課	
● ①審査請求があつた日から3か月を経過しても裁決がないとき。 ②処分の執行又は手続きの施行により生ずる著しい損害を避け るための緊急の必要があるとき。 ③その他裁決を経ないことにつき正当な理由があるとき。 ただし、原則として、決裁の日から1年を経過すると訴えを提起でき ません。	